

人間発達講座

21世紀を生きるあなたとわたしの発達保障

第4回 ひろがり ゆらぎ ひびきあう

会場（対面）とオンラインで開催

2026年1月24日(土) 10:40～16:20
25日(日) 9:20～15:10

利便性や効率の良さのみが是とされる今の社会においては、何かを決めたり行動する際にすぐに結論を出すことが求められます。そこで重宝されるのは、どうすればいいかを考えるための材料よりも、これを読めば全てがわかるというようなマニュアルであったり、わかりやすい選択肢ということになります。そこでは、その人なりの考えや価値観を育む、ゆらぐ「間（ま）」は後回しにされます。「白か黒か」「○か×か」というように二分論的に物を見ることはその典型かもしれません。そして、その二分論に基づいて自分が選択した考え・意見に近いものが正しく、そうでないものは正しくないと単純化して考える二項対立的なものの見方のその先に、社会の分断もあるのではないのでしょうか。

今回の講座では2次元形成期に焦点をあて、その時期の人（特に2, 3歳頃子どもたち）が、対の世界（＝2次元形成の世界）をどのように開き充実させていくかについて学びます。2, 3歳頃子どもたちは、対の認識を、「AかBか」という捉えから、「AもあるしBもある」というように世界を広げる方向で使えるようになっていきます。子どもたちがAとBとの間でゆらぎつつ周りの人との間で響き合いながら世界を広げていく姿を通して、私たちが対立的で二分論的なものの見方を脱していく手がかりを見つけないかと思えます。

開催形態

対面とライブ配信のハイブリッド方式

（後日の録画配信もします）

会場

ピアザ淡海（大津市におの浜一丁目1-20）大会議室

受講料

- 一般 12,100円（11,000円＋税）
 - 会員 9,350円（8,500円＋税）
 - 25歳以下会員 3,850円（3,500円＋税）※1999年4月2日以降生まれの会員
- 同時に入会されると会員価格で受講出来ます

主催
お問い合わせ

人間発達研究所

人間発達研究所



〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘1-4-39 梅田ビル3階
TEL/FAX 077-524-9387 E-mail j-ih63su@j-ihd.com

後援

滋賀県・滋賀県教育委員会・滋賀県社会福祉協議会

講師・講義内容

1月24日（土）

10:40～10:50 開会挨拶 （10:00開場・zoom入室開始）

10:50▶12:00 基調報告 人間発達研究所 運営委員会	発達保障の課題2026 今回の講座のねらいや、みなさんと考えあいたいことを提起します。運営委員による共同研究の報告の場です。
13:00▶14:30 第1講義 瀬野由衣さん (愛知県立大学) 	2歳児のイメージの世界 ——ゆらぎ、うつろい、ひびきあう—— 1歳半ばごろから、子どもはそれまでの経験を思い起こして“今ここになもの”をイメージできる（=表象の）世界に参入します。表象機能は、2歳台に豊かに拡大して、ことばはもちろんのこと、ふり遊びや、「ごっこ遊び」の土台を築いていきます。また、2歳から3歳にかけては、あなたと私の関係で「自分」を形成していく時期でもあります。生活の中で、遊びの中で、身体やことばでイメージを立ち上げながら、イメージの世界を友だちと共有し合い、つながりあっていく姿もみられます。 この講義では、表象機能の発達を手がかりに、生活や遊びにおいて、身体全体で立ち上がる2歳児のイメージの世界を「ゆらぎ、うつろい、ひびきあう」という視点から考えます。この時期の子どもたちの生きる世界の魅力とそのおもしろさについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。
14:50▶16:20 第2講義 芦澤清音さん (元帝京大学) 	「また今度ね」と言わなくてもいい インクルーシブな保育へ 現代の保育においては、子どもの多様性（国籍・宗教・家庭環境・性別・障害の有無など）を前提とし、どの子も排除されることなく、一人一人の声（意見）が尊重され、持ち味を生かしながら育ち合う、包括的（インクルーシブ）な保育が求められます。エピソードを通して保育者同士が語り合い、子どもの姿や子どもの声を捉え、その姿や声を基に保育者が連携し協働して保育をつくりあげていくことが大切です。 この講義では、子どもを真ん中において、保育者と子ども、子ども同士、そして保育者同士の対話から生み出される実践のゆたかさについて学びます。

●参加者による録画・録音はできません

●講座のテキストは事前に郵送します

1月25日（日）

09:20▶11:20

第3講義

白石恵理子さん
（滋賀大学）



2, 3歳頃の発達

対の世界（2次元形成）を豊かに開く

2, 3歳頃の子どもたちは、対の認識を獲得し、2次元形成期に入っていきます。2次元形成期は、「AではないBだ」という1次元可逆操作の力を土台にして、「AもあるしBもある」というように2つの世界でゆらぎながら新しい世界を広げていく時期です。

この講義では、この時期にどのように内的世界が広がっていくのかを確かめながら、「AかBか」「○か×か」といった二分的評価ではないゆらぎのもつねうち、相手との共感関係の中で自我を育てていくための手がかりなど、対の世界を豊かに開いていくために大切なことについて考えます。

また、「形成期」とは何かについてもお話します。

11:40▶12:40

第4講義

瀬戸口美咲さん
（むこっこ保育園）



同じじゃなくてもいっしょが楽しい！

—一人ひとりの好きなことをおとなも楽しみ、

ともにひろげる—

2, 3歳児は、毎日を力いっぱい楽しみ、時にぶつかり合いながら、「わたし」を充実させます。「できる・できない」といった対の世界と出会い、「自分で選びたい」「認められて嬉しい」と自我をふくらませていきます。保育者は、子どもたちの溢れるエネルギーにたじろぎながらも理解者や伴走者として、ともに生活やあそびをつくり、安心できる関係を築きます。

この講義では、生活再現あそびを通して、子どもが好きなことを起点に、保育者や友だちとともに育ちあう保育実践から学びます。

13:40▶15:10

第5講義

中塚久美子さん
（朝日新聞）



貧困のなかでおとなになる

—取材を通して見えた子ども若者の姿—

厚生労働省の国民生活基礎調査（2022年度）によると、日本の相対的貧困率は15.4%、子どもは9人に1人が貧困、ひとり親世帯の子どもの場合は2人に1人が貧困です。ひとり親世帯の89%が母子家庭であることから、貧困は女性と子ども・若者の困難であることがわかります。そのことが社会的に認知され、支援は広がっていますが、その実際はどうでしょうか。助けて欲しい人は「支援」における主人公になっているのでしょうか。

この講義では、貧困の実際と支援の課題を学びます。そして、貧困の中でおとなになっていく子どもが、どんなふうに展望を持ち、困難を乗り越えていくのか考えあいたいと思います。

会場参加限定!! オプション企画 「感想をおしゃべりしよう」 (15:30~16:00)

2日間たくさん話を聞いて学んだいろんな思いをわかち合いませんか？

10人くらいの各グループに、発達保障学校を担当している運営委員・講師が入ります。

2日間の最後に30分、おしゃべりしましょう！（希望者のみ申込み制のオプション企画です）

<進行役（予定）の運営委員・発達保障学校講師メンバー>

荒木穂積・安藤史郎・黒川真友・木下孝司・坂本彩・田村和宏・富井奈菜実・松島明日香・松永朋子・山本翔太・山田宗寛・渡部昭男

申込方法

会場受講と、オンライン受講と、
申し込みサイトが異なります。

<オンライン受講> (定員450人)

右のQRコードまたは人間発達研究所のホームページから申し込みページにアクセスしてください。カード・コンビニ・ペイジー払いができます。

送金後、@eventpay.jpから確認メールが届きます。

申し込みにかかる手数料はご負担ください。



オンライン受講
申込専用QRコード

<会場受講> (定員150人)

①インターネットから：右のQRコードまたは人間発達研究所のホームページから申し込みページにアクセスしてください。カード・コンビニ・ペイジー払いができます。

②専用申込用紙（払込取扱票）で：手元にない場合はご請求ください。
テキストに受講票を同封してお送りします。
申し込みにかかる手数料はご負担ください。



会場受講
申込専用QRコード

- 出張などで上記の方法での払込ができない場合や、
同じ職場から多数でお申し込みの場合は、人間発達研究所まで連絡ください。
申込受付後、請求書の発送（払込銀行口座を案内）→zoom登録案内 or 会場案内となります。

※ZOOMのURLやパスワードの他者への転送や共有、SNSでの開示、
発表資料等のスクリーンショット、撮影、録画は不正行為となり全て厳禁です。

- 会場受講→オンライン受講の変更は可能です。
オンライン受講→会場受講の変更は原則できません。
- 会場参加の場合も、録画視聴の案内をお送りします。
- 会場受講で、介助（移動・情報保障）の必要な方は、12月中に人間発達研究所まで連絡をください。車椅子ご利用の場合もお知らせください。
- ▶申し込み締め切り **2026年1月9日（金）まで**
期日前でも定員になると締め切ります。特に出張で参加される方はゆとりをもって申し込みください。
- ▶キャンセルについて メール・FAX・郵送で人間発達研究所まで連絡ください。
必ずキャンセル受付の返信を確認してください。
※**2026年1月9日（金）以降のキャンセルはできません。**
- ▶録画視聴 **2026年2月1日（日）から2月23日（月）まで（予定）**

- 会場：ピアザ淡海（滋賀県大津市におの浜一丁目1-20）

京阪電鉄 京阪電車石場駅から徒歩約5分

JR琵琶湖線 大津駅or膳所駅より徒歩約15分~20分

名神高速大津ICから約7分

※有料駐車場あり。割引なし。

びわ湖ホール駐車場と共通。

- 飲食：講義室内は持ち込み飲食が可能です。

ゴミは各自お持ち帰りください。

